

# 議会だより

号 外

平成27年6月1日発行

## 議会新体制スタート！



■ **新議長に又地信也氏を選出** ..... P 2

■ **議会運営委員会  
総務・経済常任委員会の紹介** ..... P 3

■ **議会だより編集特別委員会、総合交通体系調査特別委員会  
監査委員、広域議会等選出議員の紹介** ..... P 4

# 新議長に又地信也氏を選出

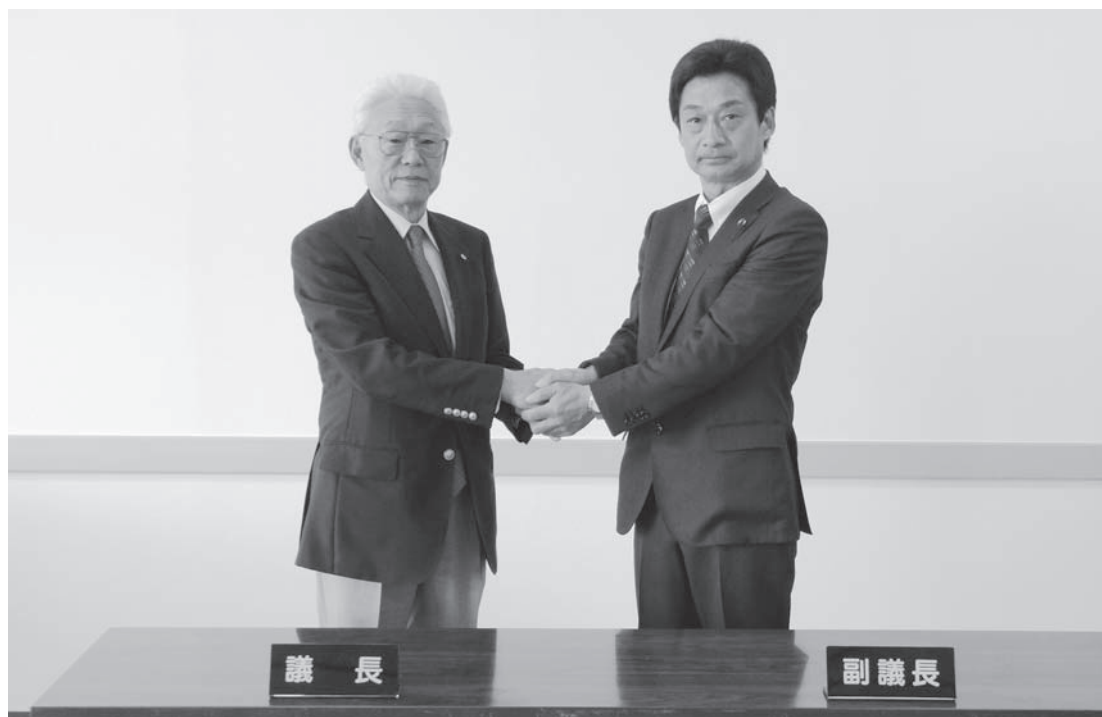
## 副議長には吉田裕幸氏

改選後初めての議会となる平成27年第1回木古内町議会臨時会が、5月1日に開かれました。

臨時会では、議長及び副議長選挙が投票で行われ、議長に又地信也氏、副議長には吉田裕幸氏が当選しました。

その後、常任委員会や議会運営委員会の所属の決定や議会だより編集特別委員会、総合交通体系調査特別委員会の設置、渡島西部広域事務組合議会議員、渡島廃棄物処理広域連合議会議員の選出が行われました。

また、議会選出の監査委員として竹田努氏を選任しました。



### 又地信也議長職歴

昭和62年5月初当選。  
平成7年5月から平成11年4月まで副議長。  
産業、経済の各常任委員長、総合交通体系調査特別委員長、監査委員を歴任。8期目。

#### ～議長の抱負～

我が町は、新幹線開業を目前にして、少子化問題、人口減対策など課題が山積みであり、この懸案事項に対し町民の目線でもとらえ対処していかなければなりません。特に地方創生は、各自治体の技量が試され、その町の未来が決定されるといっても過言ではありません。

行政と議会、そして主役の町民が一丸となって、ともに知恵を出し合い、光り輝くふるさと木古内町を目指していきたいと思います。

### 吉田裕幸副議長職歴

平成15年5月初当選。  
議会運営委員会正・副委員長、議会だより編集特別委員会副委員長を歴任。4期目。

#### ～副議長の抱負～

これまでの3期12年の議員活動を活かし、町民の付託に応えられる町議会、新幹線開業による町の発展に寄与できる議会づくりを目指してまいりたいと思っております。

私のモットーは、熱き心で行動することであり、よりよい町づくりに向けて、町民の皆様から選ばれた議員一人ひとりが、一丸となって、この重責を全うしていきたいと思います。

# 議会運営委員会

委員長  
新井田 昭男 氏

副委員長  
相澤 巧 氏



議会運営委員会委員に、新井田昭男、相澤巧、平野武志、福島克彦、鈴木慎也の5氏を選任。

## ～委員長の抱負～

この度、議会運営委員会委員長の重責に、身の引き締まる思いであります。議会運営の要として、最も重要である円滑な議会運営を基本に、この4年間で先輩議員との協同の中で培ったことを大いに参考にして、活気のある議会運営づくりに努めていきたいと考えています。

## 議会運営委員会

会期や会議時間の変更など、議会運営や会議規則、委員会条例に関することや、議会の秩序維持や議長の諮問に関することについて、調査や審査を行います。

# 総務・経済常任委員会



委員長  
平野 武志 氏

副委員長  
佐藤 悟 氏

## 常任委員会

本会議から付託された議案や陳情等を調査したり、広範多岐にわたる町の事務を専門的かつ能率的に調査し、各種意見を調整してその経過と結果を本会議に報告します。

この度も1つの常任委員会として、全議員10名による委員会構成となりました。

## ～委員長の抱負～

現状の木古内町議会は、1常任委員会制度であります。行政全課の事務調査を行い、多種多様な意見や要望をまとめ、経過と結果を本会議に報告し町民の意見を反映させる大事な委員会です。

委員長は重責ではありますが、しっかり努め、議員・行政ともに質・精度を高め、活気のある委員会運営に取り組み町民の付託に応えたいと思います。ぜひ常任委員会の傍聴に来てください。

# 総合交通体系調査特別委員会



委員長 吉田 裕幸氏 副委員長 竹田 努氏

## 総合交通体系調査特別委員会

委員会の大きな目的は、並行在来線、高規格道路函館・江差自動車道など、あらゆる交通体系に関わる調査、研究を実施するための特別委員会です。

総合交通体系調査特別委員会は、全議員10名による委員会構成となりました。

### ～委員長の抱負～

新幹線開業を控え並行在来線道南いさりび鉄道、高規格江差道の早期開通、松前半島道路新規建設、当町の将来を左右するであろうトレイン・オン・トレイン、カートレインターミナルの誘致に向け重要な課題が山積する今期の総合交通体系調査特別委員会になります。行政と真摯な議論を重ね、重責を担う特別委員会運営に努力していきます。

# 議会だより編集特別委員会



委員長 平野 武志氏 副委員長 鈴木 慎也氏

## 議会だより編集特別委員会

議会だよりは、議会のありのままの姿をわかりやすく住民に伝え、議会と住民を結ぶ重要な広報誌であることから、議員自らが編集に携わっています。

議会だより編集特別委員会委員に、平野武志、相澤巧、手塚昌宏、吉田裕幸、鈴木慎也の5氏を選任。

### ～委員長の抱負～

議会だより編集委員会委員長は3期、5年目になります。2期4年間で16号の「議会だより」編集に携わりました。

1人でも多くの町民の皆様は目を通してもらうため、特集の掲載やレイアウトなど編集の工夫に取り組んできました。

委員会のメンバー構成も大きく変わり、益々斬新な意見が出てくると思います。過去の編集経験と新しい意見を組み合わせ、より町民の皆様方に解りやすい議会だよりの編集に取り組めます。

## 監査委員に 竹田 努氏



町長から提案のあつた議会選出の監査委員には、全会一致で竹田 努氏の選任に同意しました。

## 渡島西部広域事務組合 議会議員の選出

渡島西部広域事務組合議会議員には、又地信也議長、手塚昌宏議員、福嶋克彦議員を選出しました。広域事務組合は渡島西部四町で構成され、消防・し尿処理・浄化槽の汚泥処理・ごみ処理に関して、共同処理をするための事務を行っています。



組合議会議員の定数は12名で、構成町の議会議員のうちからそれぞれ3名が選出され議会運営を行っています。

## 渡島廃棄物処理広域連合 議会議員の選出

渡島廃棄物処理広域連合議会議員には、吉田裕幸副議長と相澤巧議員を選出しました。



広域連合議会議員の定数は21名で、北斗市が3名で木古内町ははじめ9町からは、それぞれ2名が議会から選出され議会運営を行っています。

## 議会を傍聴に来てみませんか

町政の主役は町民の皆様です  
どうぞお気軽においでください

本会議を傍聴するときは、役場3階の傍聴席入口で、傍聴者名簿に住所、氏名を記入するだけです。また、1階ロビーのテレビモニターでも視聴が可能です。

6月は第2回定例会が開催されます。  
開催は6月中旬を予定しています。